

# 接続助詞

未然2 で・ば

連用4 して・て・つつ・ながら

終止1 とも(・と)

連体6 を・に・が・ものの・ものから・  
ものを(・ものゆゑ)

已然3 ば・ど・ども

未然形+で ↓ 打消(ゝナイデ)

未然形+ば ↓ 順接仮定条件(ゝナラバ)

連用形+つつ ↓ 反復(ゝテハ)・同時進行(ゝナガラ)

連用形+ながら ↓ 同時進行(ゝナガラ)・  
逆接(ゝナガラモ・ゝケレドモ)

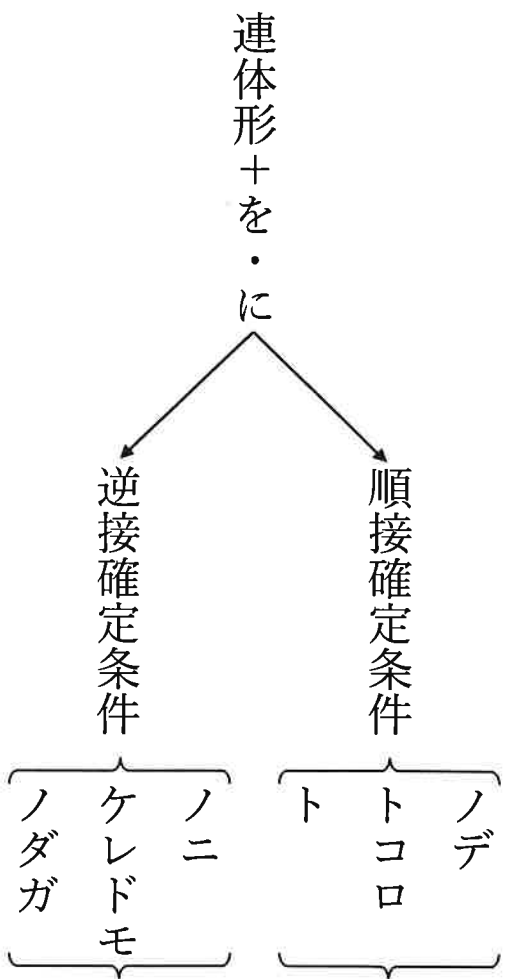
※体言(助詞)+ながら(ゝノママ・ゝ全部)

と訳すことが多い

・昔ながら(〓昔のまま)

終止形+とも・と ↓ 逆接仮定条件(ゝテモ)

※「と」の用例はほとんどないので覚えたくない人は  
覚えなくていい



連体形 + ものの ・ ものから ・ ものを ( ・ ものをゆゑ )  
 ↓ 逆接 (ノニ ・ ケレドモ ・ ノダガ)

※ 文中にある 「ものを」 は逆接。文末にある 「ものを」 は (逆接) 詠嘆 (ノニナア) で終助詞とする。



已然形 + ど ・ ども ↓ 逆接確定条件 (ケレドモ)

※ 連体形 + 「を」 「に」 「が」 は格助詞の場合もあれば、接続助詞の場合もある。文脈で判断する。